



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月7日

上場会社名 株式会社デイトナ 上場取引所 東
 コード番号 7228 URL <https://www.daytona.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 織田 哲司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 杉村 靖彦 (TEL) 0538(84)2200
 四半期報告書提出予定日 2021年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	2,496	29.7	303	264.0	310	244.0	240	386.7
2020年12月期第1四半期	1,924	4.3	83	48.0	90	64.5	49	103.6

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 240百万円(411.1%) 2020年12月期第1四半期 47百万円(86.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	102.62	98.21
2020年12月期第1四半期	21.08	20.30

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	7,756	4,347	55.2
2020年12月期	7,282	4,212	57.0

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 4,283百万円 2020年12月期 4,151百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	46.00	46.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	0.00	—	42.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,456	26.3	778	104.2	810	110.5	586	136.0	250.15
通期	10,680	7.8	1,439	21.3	1,484	23.7	1,039	28.0	443.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 社(社名) 、除外 社(社名)
期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期1Q	3,604,600株	2020年12月期	3,604,600株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	1,260,672株	2020年12月期	1,260,672株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期1Q	2,343,928株	2020年12月期1Q	2,343,928株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する根拠のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、年初から首都圏に緊急事態宣言が発令されるなど引き続き新型コロナウイルス感染症の影響が続く状況となりました。

二輪車業界では、二輪車が「3密」を回避できる趣味として、また公共交通機関に代わる通勤手段としての注目を集め、免許取得者の増加、軽二輪クラスを中心とする車両販売台数の増加が顕著となっております。また、1月から3月までの気候が平年より温暖であったこともあり、引き続き二輪車業界には追い風が吹く状況となりました。

当社グループにおいても、こうした強い追い風環境の中、取り扱い商品ジャンルのほとんどで前年同四半期を上回る販売状況となりました。また本年もモーターサイクルショーをはじめとするイベントの中止や直接訪問による営業活動の抑制などもあり、前年同四半期と比べ売上高、利益ともにすべてのセグメントにおいて順調な推移となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は24億96百万円（前年同四半期比29.7%増）、営業利益は3億3百万円（前年同四半期比264.0%増）、経常利益は3億10百万円（前年同四半期比244.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億40百万円（前年同四半期比386.7%増）となりました。

[国内拠点卸売事業]

国内拠点卸売事業は、(株)デイトナと(株)ダートフリークの卸売事業で構成しており、当第1四半期連結累計期間においては、ツーリングバッグ、インカム、スマホマウント等のツーリング用品を中心にメンテナンス用品やバイク専用ガレージなど、ほとんどの取り扱いジャンルが伸長した結果、売上高は19億30百万円（前年同四半期比32.8%増）となりました。利益面でも前期に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う販売促進活動等の縮小や東京モーターサイクルショー等のビックイベントの中止により販売管理費が抑えられた結果、セグメント利益は2億62百万円（前年同四半期比230.0%増）となりました。

[アジア拠点卸売事業]

アジア拠点卸売事業では、前期末で専売契約が契約終了となった取引先に代わり、新たに開拓を進めた新規取引先数社との取引が徐々に増加し始めた結果、売上高は40百万円（前年同四半期比368.0%増）、セグメント損失は1百万円（前年同四半期はセグメント損失8百万円）となりました。

[小売事業]

小売事業においても追い風が強く、子会社(株)ライダーズ・サポート・カンパニーがフランチャイズで加盟するバイク用品・部品小売店のライコランドについては昨年9月末に1店舗を閉鎖し、現在2店舗体制となっておりますが、来店客数、客単価共に増加し前年同四半期を上回る好調な販売状況となりました。(株)ダートフリーク小売店舗においても新たにオフロードバイクに乗り始めるお客様が装具を一式揃えたり初心者向け走行会の実施なども効果があり好調な販売となりました。また(株)ダートフリークのインターネットによるオンライン販売も前年同四半期を上回る順調な推移となった結果、小売事業全体では、売上高は5億11百万円（前年同四半期比13.0%増）、セグメント利益は36百万円（前年同四半期比279.4%増）となりました。

[その他]

その他事業の太陽光発電事業では、前年同四半期連結累計期間と同様に安定した天候のもと、売上はほぼ横ばいに推移しましたが、主要な費用となる減価償却費が減少した結果、売上と利益共に前年同四半期連結累計期間の経営成績を上回りました。

また、リユースWEB事業では、中古部品販売売上が引き続き伸長しており、前年同四半期連結累計期間と比べ大幅に赤字幅を縮小することができました。この結果、その他事業の売上高は47百万円（前年同四半期比22.1%増）、セグメント利益は4百万円（前年同四半期比912.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ9.1%増加し、51億99百万円となりました。これは、現金及び預金が2億68百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が30百万円、たな卸資産が5億33百万円増加したことなどによります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1.7%増加し、25億57百万円となりました。これは、投資その他資産が44百万円増加したことなどによります。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ4億74百万円増加し、77億56百万円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ11.0%増加し、27億34百万円となりました。これは、未払法人税等が1億38百万円減少しましたが、短期借入金が4億2百万円増加したことなどによります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べ11.1%増加し、6億74百万円となりました。これは、長期借入金が58百万円増加したことなどによります。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億39百万円増加し、34億8百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3.2%増加し、43億47百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期経過時点での業績は当初の予想を上回る推移となり、本日業績予想の修正を公表いたしました。

業績の上振れ要因として、新型コロナウイルス感染症の影響により、移動手段の変化やアウトドアでのレジャー志向の高まりなどが強く影響しているものと推測され、昨年6月以降継続して既存商品を含めた販売商品全体の需要を強く押し上げております。

本日公表した業績予想の将来予測に関しては、しばらくこの状況が継続することを想定しておりますが、一方で、変異型ウイルスの拡大、今後の政府の新型コロナウイルスへの対応策、またこれらの経済への影響などは不確実性が高く予測が難しい状況であり、特に後半にかけてはある程度保守的な想定をしておりますが、状況によっては下振れも懸念される所です。

今後、業績予想の前提となる環境の変化を注視しながら、修正が必要であると判断した場合は速やかに修正して公表しますので、業績予想の取り扱いに関しては上記をご留意いただきますようお願い申し上げます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,289,955	1,020,960
受取手形及び売掛金	1,021,787	1,052,707
たな卸資産	2,106,730	2,640,042
その他	355,850	493,251
貸倒引当金	△7,383	△7,513
流動資産合計	4,766,940	5,199,448
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	544,868	538,821
土地	863,103	863,361
その他(純額)	440,179	452,178
有形固定資産合計	1,848,151	1,854,360
無形固定資産		
のれん	455,376	439,113
その他	39,205	46,824
無形固定資産合計	494,582	485,937
投資その他の資産		
その他	175,916	220,589
貸倒引当金	△3,338	△3,338
投資その他の資産合計	172,578	217,250
固定資産合計	2,515,311	2,557,548
資産合計	7,282,252	7,756,996
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	421,991	589,196
短期借入金	1,147,001	1,549,626
未払法人税等	278,356	139,433
賞与引当金	52,634	98,052
株主優待引当金	14,885	5,012
その他	548,049	353,660
流動負債合計	2,462,918	2,734,982
固定負債		
長期借入金	556,314	614,337
退職給付に係る負債	1,158	1,245
その他	49,058	58,434
固定負債合計	606,530	674,017
負債合計	3,069,449	3,408,999

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,456	412,456
資本剰余金	483,128	483,128
利益剰余金	3,906,995	4,039,719
自己株式	△628,823	△628,823
株主資本合計	4,173,756	4,306,481
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△22,595	△22,626
その他の包括利益累計額合計	△22,595	△22,626
新株予約権	61,552	64,141
非支配株主持分	88	1
純資産合計	4,212,802	4,347,997
負債純資産合計	7,282,252	7,756,996

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
売上高	1,924,721	2,496,877
売上原価	1,105,988	1,422,461
売上総利益	818,732	1,074,416
販売費及び一般管理費	735,248	770,544
営業利益	83,484	303,872
営業外収益		
受取手数料	2,485	2,514
デリバティブ評価益	3,988	—
為替差益	—	6,481
試作品等売却代	518	4,069
その他	7,192	2,872
営業外収益合計	14,185	15,937
営業外費用		
支払利息	3,613	2,637
支払手数料	—	2,000
デリバティブ評価損	—	4,251
為替差損	3,646	—
その他	141	368
営業外費用合計	7,401	9,256
経常利益	90,268	310,552
特別利益		
固定資産売却益	2,147	—
特別利益合計	2,147	—
特別損失		
固定資産除却損	843	258
特別損失合計	843	258
税金等調整前四半期純利益	91,571	310,293
法人税、住民税及び事業税	49,480	115,813
法人税等調整額	△7,295	△45,978
法人税等合計	42,184	69,835
四半期純利益	49,386	240,458
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△41	△86
親会社株主に帰属する四半期純利益	49,428	240,545

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	49,386	240,458
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△2,348	△31
その他の包括利益合計	△2,348	△31
四半期包括利益	47,037	240,426
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	47,089	240,513
非支配株主に係る四半期包括利益	△51	△86

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年3月24日 定時株主総会	普通株式	56,254	24.0	2019年12月31日	2020年3月25日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年3月24日 定時株主総会	普通株式	107,820	46.0	2020年12月31日	2021年3月25日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,424,529	8,745	452,447	1,885,722	38,998	1,924,721	—	1,924,721
セグメント間の内部 売上高又は振替高	28,926	—	57	28,984	—	28,984	△28,984	—
計	1,453,455	8,745	452,504	1,914,706	38,998	1,953,705	△28,984	1,924,721
セグメント利益又は 損失(△)	79,695	△8,101	9,618	81,211	406	81,618	1,866	83,484

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業及びリユースWEB事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額1,866千円には、セグメント間取引消去4,353千円、棚卸資産調整額△2,626千円、固定資産調整額138千円等が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内拠点 卸売事業	アジア拠点 卸売事業	小売事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,899,180	39,009	511,089	2,449,279	47,598	2,496,877	—	2,496,877
セグメント間の内部 売上高又は振替高	31,690	1,915	46	33,653	—	33,653	△33,653	—
計	1,930,870	40,925	511,136	2,482,932	47,598	2,530,530	△33,653	2,496,877
セグメント利益又は 損失(△)	262,975	△1,639	36,494	297,830	4,113	301,944	1,928	303,872

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業及びリユースWEB事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額1,928千円には、セグメント間取引消去3,412千円、棚卸資産調整額△1,632千円、固定資産調整額147千円等が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。